



## 1年間、ありがとうございました

学校長 小木曾敏樹

3月22日(金)に卒業式を行い、卒業生55名が立派にこの南小学校を巣立ちました。5年生が在校生代表として出席し、コロナ前と同じとまではいきませんが、ご来賓も数名お招きし、コロナ禍以前とほぼ同じにまで近づけた卒業式を行いました。卒業生の歌は2曲。とても感動的な歌で、5年生の送る言葉も、6年生の旅立ちの言葉も心に響くもので、素敵な卒業式だったと思います。

そして本日、1～5年生の修了式を行い、各学年の代表者に修了証を渡しました。その後、最後の学活、学級解散式。これで令和5年度の南小学校教育活動を全て終了しました。

保護者の皆様には、これまで本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

アフター・コロナ元年となった本年度は、基本的な感染防止対策は行いながら、様々なことをコロナ前へ少しずつ戻していきました。子どもたちの元気な笑い声が聞こえ、くっつき合って遊ぶ姿があり、教室からいい歌声が響いてくる……。当たり前が当たり前ではなくなった4年前、今、その当たり前が戻ってきたときに、それがいかに素敵で大切なものか、改めて気づかされたように感じています。

P T A本部役員の皆様には、毎月、子どもたちのために挨拶運動を展開してくださり、本当にありがとうございました。毎月毎月一週間続けてという挨拶運動をしているP T Aはめったにありません。他にも読み聞かせや機関誌発行、登校の見守りや危険箇所調査など、子どもたちのことを考え、本当に精一杯のことをしていただきました。資源回収や歌声交流会での交通安全などもしていただきました。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

「できないと諦めるのではなく、できる方法を考える。」「子どもたちの学びと成長を止めない。」……コロナ禍の3年間、こういったスタイルで教育活動を行ってきましたが、保護者の皆様には、私たちの姿勢をご理解いただき、ご支援いただきましたこと、心より感謝申し上げます。そして、アフター・コロナ元年の今年、コロナ禍で失ったものを取り戻したいと考え努力してきたつもりです。コロナ禍で得たもの、それは創造。これまでと同じく、子どもたちとともに、「創造する南校」でありたいと思います。より良いものを求めて、子どもたちと一緒に考え工夫していく、そんな南校でありたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をよろしく願います。

\*\*\*\*\*

本日、修了式、学級活動が終わった後、再度体育館に集まり離任式を行いました。教職員、市採用職員、調理員など計8名の異動となります。公示前(27日新聞掲載により公示)ですので詳細はお伝えできませんが、紙面を通じて転出者からのお礼を伝えさせていただきます。

「保護者の皆様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。」(転出者一同)

(令和5年度「南校だより」No.44 は卒業生向けに配付しました。HPには掲載しました。)

## 「第6期振り返り集会」

19日（火）に第6期振り返り集会を行いました。2年生の代表と5年生の代表が、6期を振り返り、成長した自分について発表してくれました。そして、6期の歌「あなたにありがとう」を合唱。とっても素敵な歌声を体育館に響かせました。最後は、1～6年生全員で歌う、最後の「校歌」を歌い、会を終わりました。

最初から最後まで、会の進行は代表委員会の子どもたち。体育館に入場後、会が始まるまでしゃべり声はもちろん、何の音もしませんでした。職員も合わせて370人がいる体育館で音がしない。当然、「静かにしてください」などのアナウンスは一度もありませんでした。1年間の終わりに、全校児童が見せた成長の証、落ち着いた姿だったと思います。



## 活躍したみんなを表彰しました

第6期振り返り集会の中で、「中津川市郷土かるた競技大会」で優勝した3年生3人に、優勝トロフィーを贈呈しました。また、先日この「南校だより」でもご紹介しました、人権教育賞「ひびきあい賞」の賞状を、人権集会や挨拶運動などで南小学校の人権活動を推進し活躍した6年生生活委員長さんに渡しました。また、読書感想文などの入賞者に賞状を渡しました。そして、スポーツや文化、防火夜回り活動などで活躍し、中津川市の子ども金メダルを受賞した子どもたちを紹介し、みんなで拍手を贈りました。

